

ー寄付プログラムー※

次世代の芸術創造を活性化する 研究助成

公募説明会開催

2019年9月26日(木) 15:00-17:00 / 森下スタジオ(東京都江東区森下 3-5-6) / 参加無料(要申込)

「次世代の芸術創造を活性化する研究助成」の説明会を開催いたします。説明会では、本研究助成事業の概要、申請要件、スケジュール、助成対象経費、注意事項などについて説明いたします。

また、説明会とともに、株式会社ニッセイ基礎研究所の主任研究員の大澤寅雄氏をゲスト講師として招き、調査研究や提言の基本的な考え方や手法について概説するレクチャー「調査研究の基本と提言への応用」を開催します。

第1部 15:00-15:30 「次世代の芸術創造を活性化する研究助成」説明会及び質疑応答

第2部 15:30-17:00 レクチャー「調査研究の基本と提言への応用」 ゲスト講師:大澤寅雄氏

■ 申込方法: Email でお申し込みください。

Email: foundation@saizon.or.jp

- * 件名を、「9月26日研究助成説明会申込」とし、本文に ①お名前
- ②職業③参加人数④連絡先⑤申請を希望する事業・企画の概要
- ⑥このイベントをどのようにお知りになったかをご記入ください。

■ 申込締切: 2019年9月24日(火) 午後5時

- * 原則、申請をご検討されている方を対象としています。
- * 説明会への参加は1件の申請につき最大で2名までとさせていただきます。
- * お申込みが多数の場合は、先着順とさせていただきます。

■ 森下スタジオへのアクセス

- 地下鉄都営新宿線、都営大江戸線「森下駅」A6 出口 徒歩 5分
- 東京外口半蔵門線、都営大江戸線「清澄白河駅」A2 出口 徒歩 10分



ゲスト講師 大澤寅雄 (株)ニッセイ基礎研究所芸術文化プロジェクト室主任研究員

日本文化政策学会理事、NPO 法人アートNPO リンク理事、NPO 法人 ST スポット横浜監事、九州大学ソーシャルアートラボ・アドバイザー。2003年文化庁新進芸術家海外留学制度により、アメリカ・シアトル近郊で劇場運営の研修を行う。帰国後、NPO 法人 ST スポット横浜の理事および事務局長を経て現職。共著に『これからのアートマネジメント“ソーシャル・シェア”への道』『文化からの復興 市民と震災といわきアリオスと』『文化政策の現在3 文化政策の展望』『ソーシャルアートラボ 地域と社会をひらく』がある。

お問い合わせ先

公益財団法人セゾン文化財団 京橋事務所 〒104-0061 東京都中央区京橋3丁目12番7号 京橋山本ビル4階
TEL: 03-3535-5566 / FAX: 03-3535-5565 / Email: foundation@saizon.or.jp / Homepage: <http://www.saizon.or.jp/>

「次世代の芸術創造を活性化する研究助成」の対象事業

I 現代演劇や舞踊界の新たな創造支援を促す政策提言

II 文化政策の制度や仕組みの革新を促す政策提言

セゾン文化財団では、2020年度の新たな公募プログラムとして、ポスト2020年を見据えた次世代の芸術創造の活性化を目的に、「I 現代演劇や舞踊界の創造支援」や「II 現代演劇や舞踊、その他の芸術分野に共通する文化政策の制度や仕組み」に関する現状や課題への問題意識を土台にした調査、研究を行い、その結果に基づいて、国や地方自治体等の公的機関や民間団体へ具体的な政策やプログラムを提案する事業を支援します。

- 政策提言の対象は国や地方自治体等の公的機関、民間企業や財団法人・社団法人、NPO 法人など問いません
- I または II のテーマを選択ください。ただし、調査研究の内容や方法は自由に提案ください
- 国や地方自治体等の公的機関の委託研究や科学研究費助成事業は対象となりません（その他の補助金や助成金との組み合わせは可）

助成対象者	助成内容	対象期間
<p>個人やグループ(芸術家、制作者、研究者等)、または団体(芸術団体や文化機関、中間支援団体等)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 原則45歳以下(2020年3月31日時点)で、日本に活動拠点を置くこと • グループや団体で申請する場合は、その代表者が原則45歳以下であること(グループや団体の「代表者」は組織の代表者ではなく、研究事業の代表者を指す) 	<p>1 件につき上限 50 万円</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2020年度は2件、採択予定 • 申請者が所属する組織の間接経費、一般管理費等は助成の対象としません 	<p>2020年4月1日～2021年3月31日</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2021年3月31日までに、研究の成果と提案内容をとりまとめた報告書を提出すること • 報告書は原則として当財団のウェブサイトにて公開する • 研究成果について、学会やシンポジウムなどでの発表、当財団のニュースレターへの執筆などを期待している

※本研究助成は匿名の個人の方からの当財団への寄付金を財源としています

「次世代の芸術創造を活性化する研究助成」への申込方法

申請時期	「申請書」交付申込	申請書類提出に必要な資料
<p>2019年8月1日に公募開始</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「申請書」交付申込締切:2019年10月10日(木)必着 • 「申請書類」提出締切:2019年10月17日(木)必着 • 結果通知:2020年1月末予定 <p>申請概要や選考等の詳細については、当財団のホームページで公開している募集要項をご参照ください http://www.saison.or.jp/</p>	<p>e-mailに以下の必要事項を記入し、お申込みください。</p> <p>e-mail: apply20@saison.or.jp</p> <p>件名: 申請書申込【研究助成】</p> <p>本文: 下記 ①から番号順に必要な事項を記載(ファイル添付不可)</p> <ol style="list-style-type: none"> ①希望プログラム名 ②募集を何で知ったか ③申請者名 ④申請者住所・電話番号 ⑤申請書交付先 ⑥申請者の主な活動歴(700字以内) ⑦申請を希望する事業・企画の概要 <ul style="list-style-type: none"> • 「申請書」交付可否を判断するため(企画名、企画内容、実施期間、開催地、会場、などを具体的に記載)(700字以内) 	<p>所定の申請書にもれなく記入し、下記①～④の資料を提出すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ①申請者の経歴 <ul style="list-style-type: none"> • 団体で申請の場合は、団体概要、共同研究者の経歴も提出すること ②研究計画書 <ul style="list-style-type: none"> • 研究テーマや内容、研究方法、スケジュール等をA4サイズ2枚以内で記載すること ③収支予算明細書 ④その他、事業に関連する資料 <ul style="list-style-type: none"> • 類似研究等の実績が分かる資料など

お問い合わせ先

公益財団法人セゾン文化財団 京橋事務所 〒104-0061 東京都中央区京橋3丁目12番7号 京橋山本ビル4階
 TEL: 03-3535-5566 / FAX: 03-3535-5565 / Email: foundation@saison.or.jp / Homepage: <http://www.saison.or.jp/>